

第3回 発達性ディスレクシア研究会

目次

9:10 開会の挨拶 加藤醇子（かとうクリニック）

セッション1 座長 加藤醇子（かとうクリニック）

9:15~9:45 「発達性 dyslexia における視覚性障害と音韻性障害は対立する概念か？」
宇野 彰（国立精神・神経センター）

座長 大六一志（武蔵大学）

9:45~10:15 「保育園児・小学一年生の読み能力に関わる認知言語的能力」
Maya Shiho Kobayashi、他（MGH Institute of Health Professions）

10:15~10:45 「読み書き障害児の音韻情報処理の問題について」
田中裕美子、他（国際医療福祉大学）

10:45 休憩

セッション2 座長 若宮英司（北摂総合病院）

11:00~11:30 「発達性 dyslexia 兄弟例の長期経過」
大石敬子（宇都宮大学）

11:30~12:00 「英語擬似初心者の単語学習のつまずきについて」
中村朋子（広島国際大学）

12:00~13:00 昼食

セッション3 座長 金子真人（国立精神・神経センター、都立大塚病院）

13:00~13:30 「標準失語症検査（SLTA）の小児への適用」
豊島義哉（木沢記念病院）

13:30~14:00 「WAB失語症検査によるLD周辺児群の言語機能評価」
小川隆夫、他（泉大津市教育委員会指導課）

セッション4 座長 大石敬子（宇都宮大学）

14:00~14:30 「標準抽象語理解力検査の小児への適用」
春原のりこ、他（国立精神・神経センター、東京都済生会中央病院）

14:30~15:00 「発達性読み書き障害児におけるかなと漢字の訓練」
金子真人、他（国立精神・神経センター、都立大塚病院）

15:00 休憩

15:20~17:20 特別講演 司会 宇野 彰（国立精神・神経センター）

Dr. Taeko N. Wydell（Brunel University）

「Academic Attainment and Degree Completion Rate of Students with Dyslexia
in UK Higher Education」

（英国高等教育に於ける読み書き障害を持つ学生の学業達成率と卒業率）

17:20 閉会の挨拶 宇野 彰